

交換留学(派遣) 近況報告書

留学先での生活はいかがですか。本報告書は以下の目的のために使用されます。
① 皆さんの近況等を把握するための資料です。何か困ったこと等があれば、本報告書に限らず速やかに教務係までご連絡ください。
② 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。



本報告書は写真データと共に提出してください。(提出締切日12/7)

あなたの情報(本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)	
留学先大学:	ウィーン経済大学
留学先での所属学部・研究科:	
留学先での在籍身分:	
留学期間:	2025/10-2026/6
神戸大学での所属学部/研究科:	経営学部
学年(出発時):	3年
本報告書記入日:	2025/12/6

1. 出発前について		
1-1	交換留学以前に海外留学の経験はありますか。	いいえ
	「はい」の場合、留学先及び留学期間を記入ください。	
1-2	この留学プログラムを最初にどのように知りましたか。	友人
	その他を選択した場合、記入してください。	
1-3	このプログラムに参加した動機を教えてください。	最もよく当てはまるものから順に4つまで選んで順位をつけてください。(1:最も強い動機)
	学術的な目的(研究を深めるなど)	3
	語学力の向上	2
	プログラムの時期がちょうど良い	
	プログラムの長さがちょうど良い	
	かかる費用がちょうど良い	
	地理的な条件が良い	
	将来のキャリアのため(就職に役立つなど)	1
	家族のバックグラウンドと関係がある	
	異文化を体験したい	4
	その他(具体的に記入)	
1-4	出発前にどのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば記入してください。	昨年度ウィーンに留学されていた先輩に質問、HP「ちょっとオーストリアに行きたいんだけど」
1-5	VISAについて	
	VISAの種類:	在留許可
	申請先:	MA35
	必要日数:	約2か月
	VISA取得にかかった費用:	330€=230€(VISA申請)+100(給与明細の翻訳依頼)
	VISA申請のために求められた書類:	VISA申請用紙、無犯罪証明書(アポステイーユ済)、両親の給与明細(翻訳済)、賃貸契約書、現地保険契約書、Meldezettel(住民登録した際に受け取る書類、住民登録に係る費用の領収書)、在学証明書、銀行残高証明書、奨学金受給証明書
1-6	その他、VISA申請の際のトラブルや、注意すべき点があれば記入してください。	対応する職員によって求める書類が異なることがある。同時期に留学した友人の中では私ともう一人だけが両親の給与明細などを追加で求められた。また、無犯罪証明書は取得から3か月以上経過すると無効になるため、渡航して必要書類が揃い次第、MA35の予約をしたほうが良い。今年の場合は9月中旬の時点で1か月後の予約枠しか空いていなかった。
	出発前に必要とされた予防接種の種類・回数・費用	なし
1-7	大学で加入するOSSMAと上乗せ海旅以外に加入した保険があれば教えてください。 また、現地で加入した保険があれば記入ください。	Care Concept 月額53€
1-8	その他に必要なだった手続き、方法、料金等	大手キャリア以外でスマホを契約している場合、SMSを海外で受信できるか確認しておいた方が良い。海外送金などでSMS認証を求められて詰むことがあるらしい。

2. 留学先到着後の手続きについて		
2-1	到着時について	
	利用旅行会社(航空券の手配をした会社):	チャイナエアライン
	到着空港名:	ウィーン国際空港
	空港到着時間:	AM 6:30
	到着地からの移動手段:	公共交通機関(バス・鉄道)
	移動の所要時間・料金:	40分、4.6€
	到着地からの移動で注意する点があれば記入ください。	
2-2	住居について	
	住居のタイプ:	その他
	その他を選択した場合、記入してください。	Oead(オーストリアの公的機関)が運営する寮
	住居(寮、アパート)の名称:	Oead Student housing
	部屋の種類:	その他
	その他を選択した場合、記入してください。	プライベートルーム+3人のルームメイトとキッチン、シャワー、トイレ共有
	ルームメイト:	留学生
	その他を選択した場合、記入してください。	
	住居の探し方:	大学の斡旋
	その他を選択した場合、記入してください。	
	大学までの通学時間・手段:	35分・電車
	住居の周りの環境はどうか。	①買い物:徒歩5分圏内にスーパー、ドラッグストア等がある。②交通アクセス:寮の目の前に地下鉄・電車・トラムの乗り場があり、セメスターチケットを購入すればすべて乗り放題なので非常に便利。③治安:ウィーン自体がヨーロッパの中では比較的治安が良く、夜中でも女性が一人で出歩くことができる。気になるのは最寄りの駅で大麻の匂いがすることぐらい。
	毎日の食事はどうしていますか。	時間があるときには自炊するが、課題などで忙しい時期は、近所のケバブ屋に助けられている。現地の物価は概ね日本の1.5~2倍程度だが、一部には日本と比べて格段に安価な品物(一番安いお米は約200円/1kg)もあるため、自炊の意欲次第で、日本と同水準の食費に抑えることも可能だと思う。
	住居は渡航前に、または渡航後すぐに見つかりましたか。トラブルはありませんでしたか。	大学から送られてくる手順に則って、スムーズに見つかった。
2-3	留学生向けオリエンテーションについて	
	留学生向けオリエンテーションの有無について:	有り
	参加義務について	必須
	参加費用:	無料
	有料の場合、金額:	
	オリエンテーションの内容を記入してください。	オーストリアで生活するために知っておくべき常識、履修取り消し方法等の説明
2-4	その他、渡航してから必要な手続きについて	現地保険の加入
	現地で滞在許可申請は必要ですか。必要な場合、申請方法、料金、取得に係る日数等を記入してください。	MA35のwebサイト上から予約をし、必要書類を準備をする。
	その他、現地到着後にした手続き(健康診断、予防接種等)があれば、方法、料金等を記入してください。	なし

3. 語学力向上のためのコースについて		
3-1	語学力向上のために、大学等のコースに参加しましたか。参加した場合、大学(語学学校)名、コース名、料金、期間等を記入してください。	ドイツ語、2週間(週4日)

4. 大学の授業について		
4-1	履修登録について	
	履修登録の時期:	出発前
	履修登録の方法:	オンライン
	その他を選択した場合、記入してください。	
	登録時に留学生として優先・配慮はありましたか。	無し
	優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。	
	希望通りの授業が履修できましたか。	はい
	希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。	
4-2	現在までに履修している授業について記入してください。	クリックで別シートへ
4-3	一週間のスケジュール(授業時間、課外活動等、毎日の生活)を記入してください。	クリックで別シートへ

5. 現在までの感想を自由に記入してください。(800字～)

留学生活が始まって3か月が経ち、非常に充実した毎日を送ることができている。ウィーンという伝統と現代が調和する素晴らしい街で意欲的で優秀な学生たちと一緒に学べること、英語学習に集中できる環境があることなどは、もちろん大きな理由である。しかし、それ以上に、多様なコミュニティに関わる中で、自分の考え方や価値観そのものを見直すきっかけが多く得られていることに、今は最も価値を感じている。例えば、私はよくスウェーデン出身の友人と遊びに出かけるが、彼はいつも私が考えたこともないような問いを投げかけてくれる。移民政策という一つの論点をとってみても、寛容な政策をとってきたスウェーデン(人口の約20%が移民だと言われている)と、それと比べると保守的な傾向のある日本という、地理的にも文化的にも全く異なる環境で育った彼だからこそ、ある意味「純粋な問い」が私の核心を突いてくることがある。そうしたときに頭に浮かぶ答えは、多くの場合、直観から生まれるものであり、自分の中にある、これまで言語化してこなかった感情に気づかされる。その瞬間に初めて、「自分の考えはどのように形成されてきたのだろうか」と、思考の背景にある論理を深くたどるきっかけを与えられる。そして、自分が思っている以上に、思い込みや、自分にとって耳障りの良い情報に影響されていることにも気づかされる。「異文化交流を通じて多角的な視点を養う」という言葉は、非常にありきたりな表現かもしれない。だが、この3か月を過ごしてきた中で、それこそが紛れもなく、私にとって最も価値のある経験だと強く実感している。残り7ヶ月の留学生活となったが、現在の目標は、誘われたものを拒まないスタンスを続け、とにかく多様なコミュニティに関わることだ。ウィーンに来てからは、大学内の友人に限定せず、映画祭や日本酒のイベントを主催する日本人コミュニティに関わったり、それを通じて知り合った音大の学生など、様々なコミュニティの人々と交流することができている。こうした思いがけない繋がりを大切に、様々な物事の捉え方に触れることで、自らでは気づいていない何かに気づかせてもらえるような機会を積極的に増やしていきたいと考えている。

6. 留学経験の共有について

あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書と共に提出してください！

6-1	あなたの報告書の一部を引用して、本学の印刷物やウェブサイトに掲載することに同意しますか？	はい
6-2	あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか？	はい

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料になります。
残りの留学生活が楽しく実り多いものであることを神戸大学教職員一同、祈念しています。

4-2 現在までに履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数／週	留学先での単位数	授業での使用言語	履修している学生数	予習、復習、テスト等の成績評価についてアドバイスも含めて教えてください
1	Corporate Finance	Alexander Murmann	講義150分/週、インタラクティブクラス135分/週	6	英語	講義:150名 インタラクティブセッション:30名	月曜日に講義、火曜日にインタラクティブ形式の授業がある。火曜日のクラスで当日ランダムに指名された生徒が事前課題の解説を行う。事前課題6割・期末テスト4割で評価されるため、毎週地道に取り組む必要がある。
2	Individuals and Markets	Tobin Hanspal	120分/週	6	英語	12名	2時間教授が話し続ける講義形式の授業。課題・中間テスト・期末テストの3つで評価される。先日中間テストがあったが、授業内容を理解していればそれほど難しい内容ではなかった。
3	Financial Management and Valuation	Rainer Jankowitsch	講義150分/週、インタラクティブクラス135分/週	6	英語	講義:150名 インタラクティブセッション:30名	Corporate Finacneと同じ成績評価方法。
4	Sustainable Finance	Edith Littich	180分/週	6	英語	30名程度	プレゼン・中間テスト・期末テストが主な評価対象。応用問題は出題されず、授業で扱った基礎知識が頭に入っていれば問題ないと思う。
5	IB Business Project: Market entry analysis in venture capital and corporate strategy · A project with Redstone	Frederic Ritter	240分/週	6	英語	30名程度	中間プレゼン・最終プレゼンで評価される。基本的にグループメンバーは同じ成績となるため、頻繁にミーティングをしてプロジェクトを進める必要がある。
6							

・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

<p>講義形式ではなく、少人数での授業が多いのが特徴。基本的にすべての授業でグループワークが取り入れられており、ディスカッションやプレゼンテーションをする機会が豊富にある。</p> <p>成績評価に関しては、神戸大学と似通っている点が多いと感じているが、特にファイナンス関連科目は他の授業と比較して評価基準が厳しい。現地学生については、授業によって差があるものの、GPAを重視し、意欲的に学習に取り組んでいる学生が多いという印象。ファイナンスの科目はIからIVに分かれており、IVに進むにつれてより高度な内容になっていく。留学生とは異なり、現地学生はIから順に履修し、成績評価方法にも慣れているため、ファイナンスの科目を履修する際は現地学生と仲良くしていると、毎週の課題を助け合いながら、単位をより取得しやすくなる。</p>

4-3 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
8:00	朝食	授業	朝食	朝食	朝食	朝食	朝食
9:00	予習・課題等		予習・課題等	授業	授業	授業	授業
10:00					授業		
11:00	昼食	昼食		昼食	昼食	昼食	昼食
12:00	昼食	予習・課題等	昼食	昼食	自由時間	昼食	昼食
13:00	予習・課題等		自由時間	自由時間		自由時間	自由時間
14:00							
15:00			自由時間				
16:00	授業						
17:00		授業	自由時間	予習・課題等	予習・課題等	予習・課題等	予習・課題等
18:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	
19:00	夕食	夕食	自由時間	夕食	夕食	夕食	夕食
20:00	自由時間	予習・課題等		自由時間	自由時間	自由時間	自由時間
21:00							
22:00							
23:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝